

組織の世代交代をどうする！？ 転換期をどう乗り越える！？

# 転換期の NPO 組織運営勉強会

組織改善＝働く環境整備

特定非営利活動促進法（通称 NPO 法）が 1998 年に成立してから 13 年が経ちました。

NPO 法成立と同時期に設立した組織であれば 13 年もの活動経験の蓄積となります。組織が成長し、持続期に入る過程等の中で、組織を構成する人の顔ぶれや事業内容なども変わりつつあるのではないのでしょうか。さまざまな組織のターニングポイントでぶつかる課題に対して、いかに乗り越えていくかも組織として大切な要因となります。

この勉強会をきっかけに「世代交代」や「転換期」を組織変革のエネルギーに変えませんか？

こんな団体に所属するメンバーに向けて勉強会を開催します。

☑ 今所属している組織は、世代交代の時期に来ている。

☑ 人を雇えるような組織になったけれど、安心して働く職場づくりまでには至らない。

## 第 1 回

組織診断してみよう

2011 年 12 月 2 日（金）

## 第 2 回

運営主体の変化をスムーズに

2012 年 1 月 14 日（土）

## 第 3 回

組織改革を実践する

2012 年 2 月 18 日（土）

第 1 回 19:00～21:00

組織診断してみよう

自身が所属する組織を診断（自己評価）する中で、組織の課題を発見してみましょう。他者から評価される視点もありますが自身で気づき、組織を客観的に理解してみることから、組織の現状から転換を図ってみませんか？

講師：平尾 剛之氏  
(60 分講義・60 分グループワーク)

一部 13:00～14:55

運営主体（ガバナンス）の移行をするには？

世代交代をすると、必然的に運営体制が変わることになります。代表者や事務局長が変わるということは、組織にとってどんな影響があるのでしょうか。変わっていいところ、変わってはだめなところ、持続的な組織マネジメントを学ぶことで、組織変革に備えましょう。

講師：平尾 剛之氏  
(45 分講義・60 分グループワーク)

一部 13:00～14:55

理事会と事務局の役割を学ぶ

NPO 組織を強化するために、組織の意思決定機関や実務を担う機関の相互の役割と関係性を学びましょう。特に NPO を安心して働ける職場へとブラッシュアップするためには、理事会と事務局の果たす役割が重要です。理事の選任・再任の留意点についても考えます。

講師：黒野 秀樹氏  
(45 分講義・60 分グループワーク)

二部 15:15～17:00

中長期ビジョンをつくろう

組織変革を計画的に可視化・共有して進めるためには、組織ミッションに基づいた「組織をこうしていきたい」という中長期ビジョンが欠かせません。中長期ビジョンをつくることで、そのビジョンを実行するために求められる組織もまたイメージしやすくなります。

講師：平尾 剛之氏  
(45 分講義・60 分グループワーク)

二部 15:15～17:00

振り返り-私たちはこうして組織変革の荒波を乗り越えようとしています。

第 1 回～4 回までを振り返り、組織の持つ問題点と課題を踏まえ、組織運営の方向性を明確にします。各々組織における今後の取り組みを分かち合い、まとめとします。

事例報告：柳瀬 真佐子(30 分)  
グループワーク：学びの共有(60 分)  
ファシリテーター：黒野 秀樹氏  
平尾 剛之氏

**参加費：無料**

会場：大阪 NPO プラザ  
(会議室 E)

定員：30 名

対象者：

公益法人、社会福祉法人、  
特定非営利活動法人、等  
NPO の運営者(理事・監事)・  
職員

同じ組織から 2 名以上での参加を推奨します。  
1 回のみでの参加も可。

主催：NPO 法人関西こども文化協会  
大阪府 働く環境整備推進事業

お問い合わせ・お申し込みは裏面へ